

住宅の外装部の長寿命化及び維持保全技術の評価方法に関する研究報告会 開催のご案内

主催：一般社団法人 住宅性能評価・表示協会

住宅を長期にわたって優良な状態で保持するには、特に外部環境からの影響を考慮する必要があり、外装部が担う役割は大きいと考えられます。

一般社団法人 住宅性能評価・表示協会では、長期優良住宅の普及促進に向けて、外装部の長寿命化及び維持保全技術の評価方法を確立することを目的に、国土交通省の補助事業の一環として「住宅の外装部の長寿命化及び維持保全技術の評価方法に関する研究」（研究委員会 委員長 菅原進一教授（東京理科大学））を実施しております。

このたび、これまでの研究活動の進捗・成果をご報告申し上げるとともに、住宅の設計・施工、外装材・部材の研究開発に携わる方々との意見交換を図るべく標記研究報告会を企画いたしました。多数の方々のご参加をお待ち申し上げます。

- **開催日時** 2012年3月23日（金） 13時30分から16時40分まで（13時00分開場）
- **開催場所** 飯田橋レインボービル 1階C・D会議室（東京都新宿区市谷船河原町11）
- **定員** 80名
- **参加費** 無料
- **プログラム** ※プログラムは予告無く変更する場合があります。

13:30～13:40	趣旨説明	東京理科大学 総合研究機構 教授 菅原進一
13:40～13:55	住宅外壁の設計・施工の現状と課題	(社)住宅生産団体連合会 (株)細田工務店 齊藤年男
13:55～14:15	住宅外壁の長期使用における要求性能	東京大学大学院 新領域創成科学研究科 准教授 清家 剛
14:15～14:30	窯業系サイディングと壁構成材の開発動向	日本窯業外装材協会 (旭トステム外装(株)) 金澤光明
14:30～14:50	窯業系サイディングの耐久性評価と試験方法の課題	明治大学 理工学部 教授 小山明男
14:50～15:05	休憩	
15:05～15:25	住宅外壁に関する諸実験	(独)建築研究所 建築生産研究グループ 上席研究員 中島史郎
15:25～15:45	解析による長期性能評価	東京理科大学 工学部 准教授 今本啓一
15:45～16:05	住宅外壁の維持保全技術とライフサイクルコスト	早稲田大学 理工学術院 教授 輿石直幸
16:05～16:25	住宅外壁の長期耐久指針の検討状況	東京大学大学院 工学系研究科 准教授 野口貴文
16:25～	質疑応答・意見交換	
16:40	閉会	

■ 申込方法

2012年3月21日（水）17:00までに受講申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。期限前でも定員に達し次第締め切らせていただきます。

■ 会場のご案内

飯田橋レインボービル
1階 C・D会議室
(東京都新宿区市谷船河原町11)

○JR 総武線 飯田橋駅西口
○東京メトロ有楽町線・南北線・東西線 飯田橋駅 (B3出口)
○大江戸線 飯田橋駅 (B3出口)

いずれも徒歩約5分

■ 申込み・問合せ先 (事務局)
一般社団法人 住宅性能評価・表示協会
TEL : 03-5229-7441
※土日祝日は休業日となっています。

FAX : 03-5229-8186

「住宅の外装部の長寿命化及び維持保全技術の評価方法に関する研究報告会 (3/23開催)」
受講申込書【申込期限 : 2012年3月21日 (水) 17:00まで】

参 加 者			
フリガナ		フリガナ	
ご氏名		ご氏名	
フリガナ		フリガナ	
ご氏名		ご氏名	
フリガナ		フリガナ	
ご氏名		ご氏名	

※・・・7名様以上でお申込みの際は、お手数ですが本紙をコピーしてご利用ください。

連絡ご担当者			
フリガナ		フリガナ	
会社名		ご氏名	
連絡先住所	〒		
T E L		F A X	
E - m a i l			
備 考			

※・・・記載頂きました個人情報、本研究報告会の運営に利用するほか、今後開催する講習会等のご案内をさせていただく目的で使用することとし、適切に管理いたします。

<協会記入欄> ※下記に日付けを記入したものを上記 FAX へ返信いたします。

連絡ご担当者	←	月 日	上記お申込みを受理いたしました。
様			一般社団法人 住宅性能評価・表示協会 事務局